

- 当社は、「産業と自然との共生」を基本理念とし、エコアクション21の取得等を通じ、地域貢献の一環として省資源や省エネルギーの取組に積極的に取り組んでいます。今般、その取り組みの一環として、太陽光発電設備を導入します。
- これにより、発電した電気を自家消費することで製品の製造時に排出されるCO2を減少させ、付加価値の創出と環境への負荷低減の両立を図ります。

## <事業適用計画の概要>

### 1. 事業適応計画の実施期間

2025年7月～2026年8月

### 2. 生産性向上目標

炭素生産性39.8%向上を目標とします。

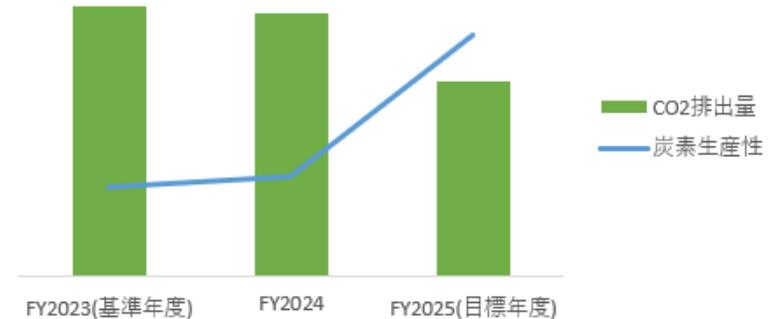
### 3. 前向きな取組の内容

本社工場屋根に太陽光発電設備を導入することにより、炭素生産性を39.8%向上することを目指します。

### 4. 支援措置

・税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

## <炭素生産性の向上イメージ>



## <対象設備を導入する本社外観>

